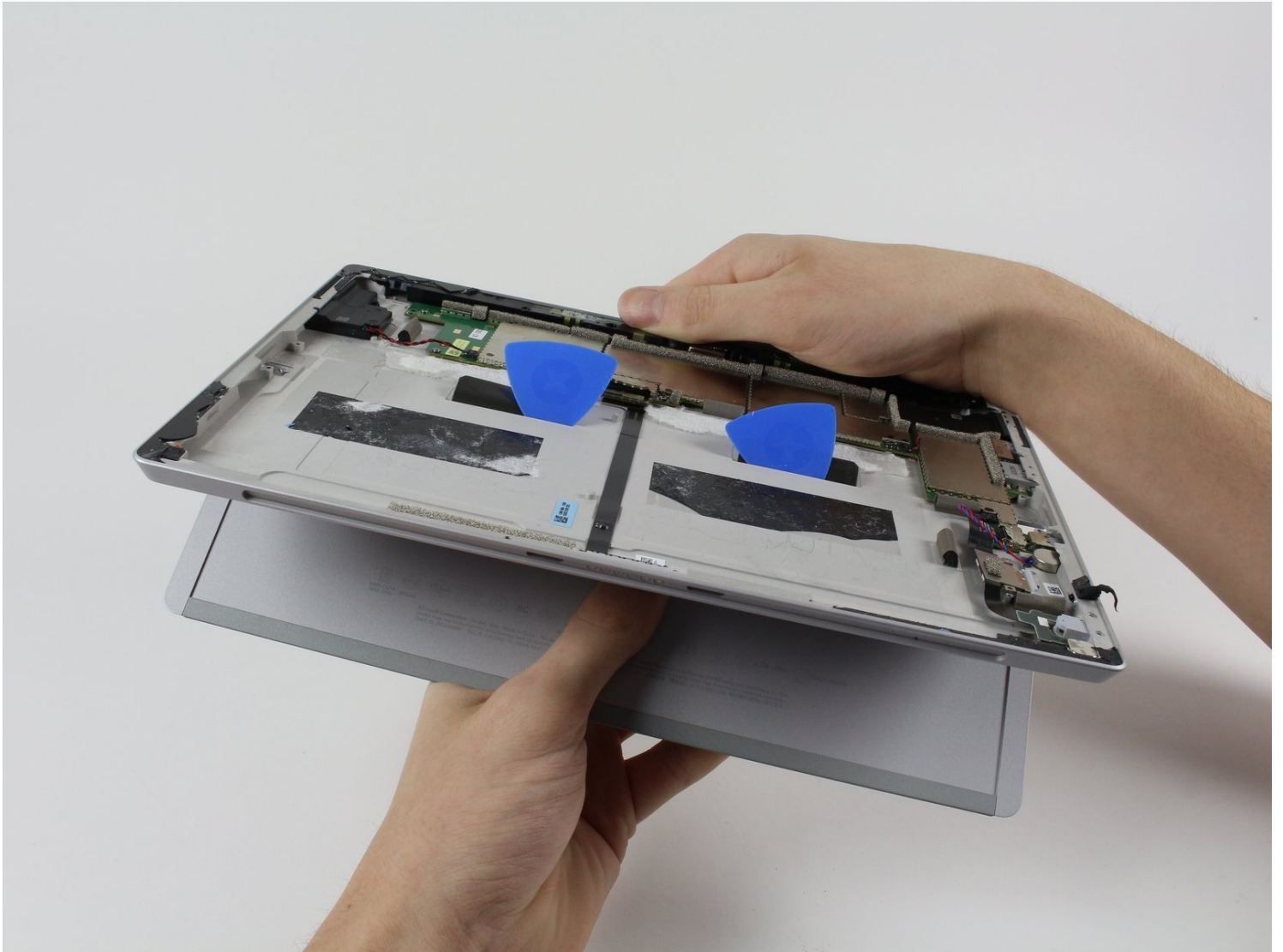




Microsoft Surface 3 キックスタンドの交換

キックスタンドの交換はSurface...

作成者: Harold Hall



はじめに

キックスタンドの交換はSurface 3の修理の中で最も簡単な作業の一つです。しかしながら、このパーツにアクセスするには、バッテリーを取り出して、ディスプレイを外さなければなりません。

🔧 ツール:

[iOpenerキット](#) (1)

[Microwave](#) (1)

[プラスチックカード](#) (1)

[T5トルクスドライバー](#) (1)

[iFixit開口用ピック\(6枚セット\)](#) (1)

手順 1 — Microsoft Surface 3 ケーシングの解体



- [iOpenerの使用方法](#)を参照して温めたiOpenerを準備します。
- 温かいiOpenerをスクリーン上部端に載せてください。この熱によって、ディスプレイと本体の間に留められた接着剤が柔らかくなります。

手順 2



- iFixit開口ピックを使って、スピーカーポートのスクリーン端の下に差し込みます。
 - ① この作業にはかなりの力が必要です。一番先に隙間を作るには、爪先を使用すると上手く行きます。
- ⚠ 端付近でまっすぐ下に押し出すと、スピーカーのメッシュを貫通して、スピーカーに損傷を与える可能性があります。低い角度でピックを押し込みます。

手順 3



- ピックを使って、デバイス周辺を慎重にスライドします。必要に応じて温めたiOpenerを再度載せてください。頑張りましょう。
- ① 片側でガラスを割った場合は、反対側から始めて、その側にきれいで切れ目のない端があるようにすることをお勧めします。

⚠ このディスプレイのガラスは壊れた時は、特に鋭くはありませんが、それでもガラスが壊れているので作業は注意してください。

手順 4



- ディスプレイを裏返して、ディスプレイ下のパーツにアクセスしやすくします。

⚠ ディスプレイを引っ張らないでください。マザーボードに繋がっています。

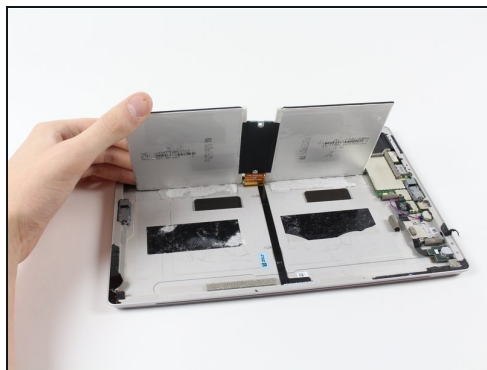
- ① ディスプレイを交換する場合、もしくは取り外す場合は、続けて[ディスプレイの交換ガイドの手順](#)を参照してください。

手順5 — バッテリー



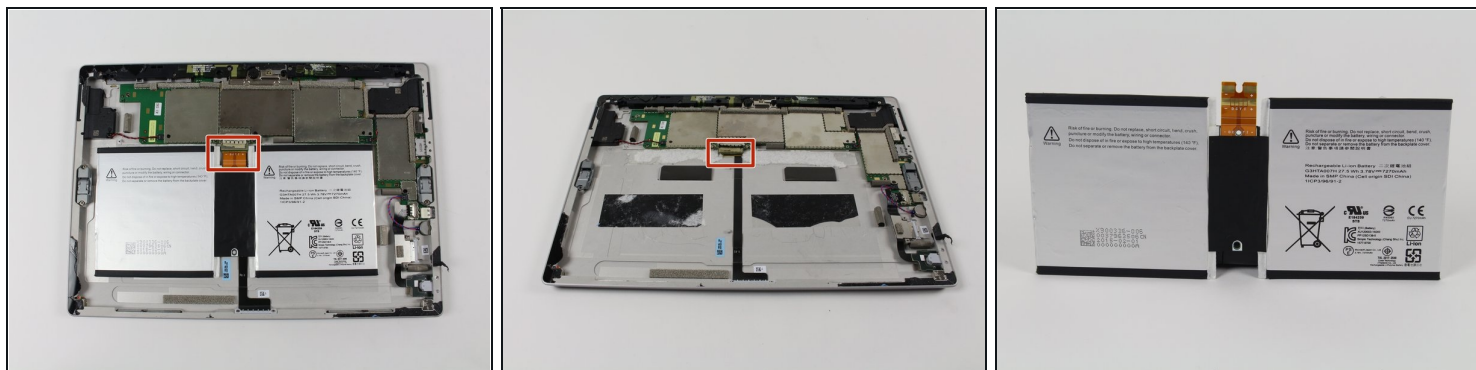
- Surface 3からケースを取り外したので、これからバッテリーパックを取り出します。

手順6



- iFixit [プラスチックカード](#)を、バッテリーパックの仕切りの下にスライドします。
- バッテリーパック下の接着剤を剥がすため、カードを周辺にスライドします。

手順 7



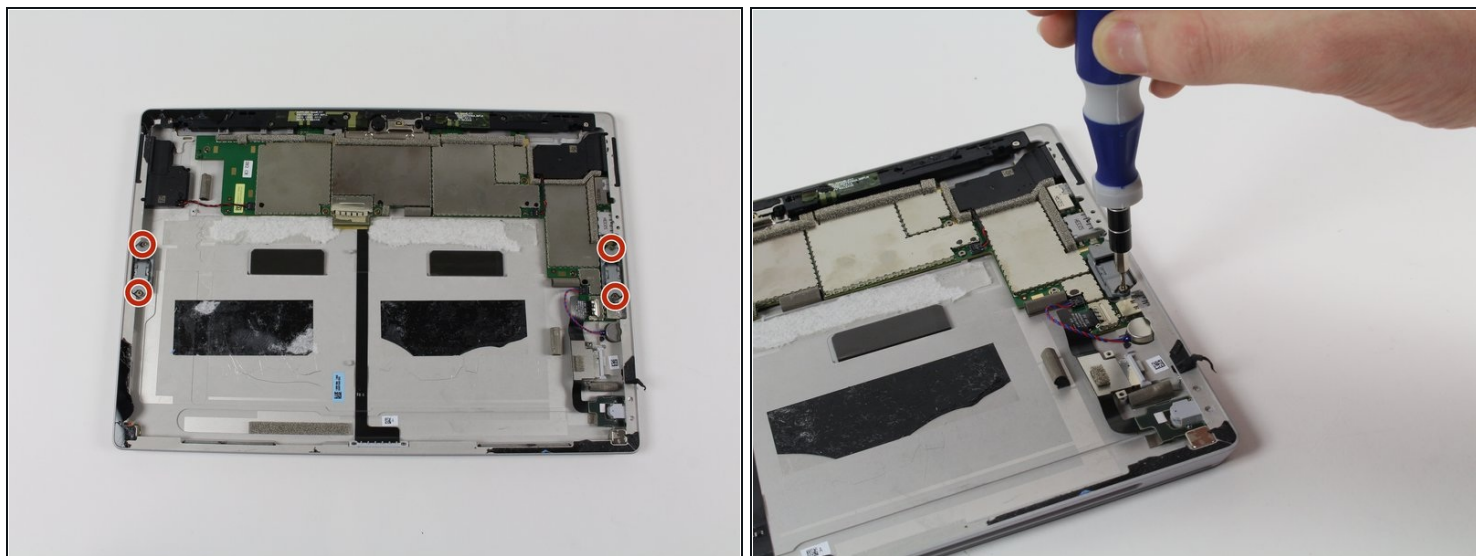
- バッテリーのフラット電源とデータコネクタを慎重にスライドします。
- これでバッテリーパックを新しいものに交換できます。

手順 8 — キックスタンド



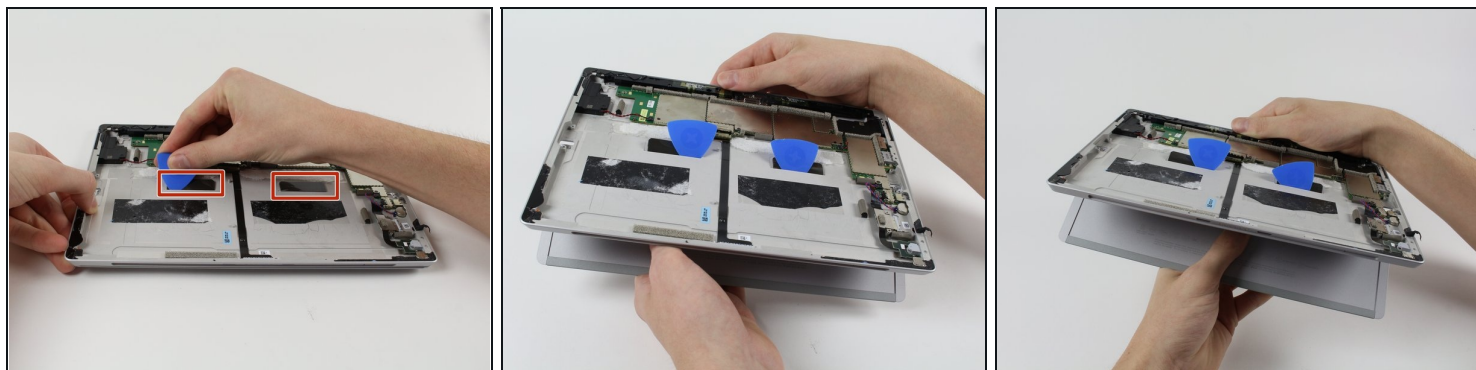
- 3/32インチ #3トルクスネジを4本外します。
- ① ヒンジを取り外す必要がない場合は、固定タブの作業をスキップしてください。

手順 9



- ヒンジを交換するために、ヒンジに留められた3/16インチ #5トルクスネジを4本外します。

手順 10



- これら2つの固定タブをケース中のスロットに通して外し、キックスタンドを外します。
- ピックを使って、タブをスロットからスライドして外し、キックスタンドを引き抜きます。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。